

第4章 海水浴場の水質調査結果

第4章 海水浴場の水質調査結果

I 調査の概要

県内海水浴場のうち、推定利用者数がおおむね1万人以上の主要な海水浴場の水質調査を実施した。

1 水質調査結果

- (1) 調査対象 利用者がおおむね1万人以上の26海水浴場
- (2) 調査時期 平成31年4月下旬～令和元年5月下旬
- (3) 調査項目 ふん便性大腸菌群数，油膜，化学的酸素要求量（COD），透明度，腸管出血性大腸菌O-157
- (4) 概要 調査した26海水浴場の全てが良好と評価された。
また，すべての海水浴場において，腸管出血性大腸菌O-157の調査を実施したが，検出されなかった。

表-1 水質判定結果

区分	水質判定	海水浴場名 ()は所在市町村名
適	水質A A	磯（鹿児島市），生見（鹿児島市），阿久根大島（阿久根市），脇本（阿久根市），浦田（西之表市），唐浜（薩摩川内市），西方（薩摩川内市），江口浜海浜公園（日置市），国分キャンプ（霧島市），小浜（霧島市），ダグリ岬（志布志市），大浜海浜公園（奄美市），あづま（長島町），ゴールドビーチ大浜（南大隅町），一湊（屋久島町），タエン浜海水浴場（宇検村），蛙プリンスビーチ（徳之島町），与名間海浜公園（天城町），瀬田海海浜公園（伊仙町），ワンジョ（和泊町），沖泊海浜公園（知名町），大金久（与論町），兼母（与論町）
	水質A	浜田（鹿屋市），よきの（西之表市），重富（始良市）
可	水質B	—

表-2 水質判定の推移

年度	調査海水浴場数	水質A A	水質A	水質B
平成27年度	26	23	2	1
平成28年度	26	22	3	1
平成29年度	26	22	3	1
平成30年度	26	24	1	1
令和元年度	26	23	3	0

II 調査結果

表-3

No	海水浴場名	市町村名	調査 月日	水質判定項目				判定
				ふん便性大腸菌群数(個/100mL) 平均 (最小~最大)	油膜	COD(mg/L) 平均 (最小~最大)	透明度 (m)	
1	いそ 磯	鹿児島市	5/7, 5/8	<2 (<2~<2)	無	0.9 (<0.5~1.3)	>1	適 AA
2	ぬく み 生 見	鹿児島市	5/7, 5/8	<2 (<2~<2)	無	1.6 (1.4~1.8)	>1	適 AA
3	はま だ 浜 田	鹿屋市	5/8	2 (<2~4)	無	1.3 (1.2~1.4)	>1	適 A
4	あ く ね おおしま 阿久根大島	阿久根市	5/7	<2 (<2~<2)	無	1.4 (1.4~1.4)	>1	適 AA
5	わき もと 脇 本	阿久根市	5/7	<2 (<2~<2)	無	1.9 (1.9~1.9)	>1	適 AA
6	うら だ 浦 田	西之表市	5/7	<2 (<2~<2)	無	1.3 (1.2~1.3)	>1	適 AA
7	よ き の よき	西之表市	5/22	2 (<2~4)	無	1.0 (0.9~1.0)	>1	適 A
8	から はま 唐 浜	薩摩川内市	5/7	<2 (<2~<2)	無	1.3 (1.3~1.3)	>1	適 AA
9	にし かた 西 方	薩摩川内市	5/7	<2 (<2~<2)	無	1.2 (1.2~1.2)	>1	適 AA
10	えぐちはま かいひんこうえん 江口浜海浜公園	日置市	5/7	<2 (<2~<2)	無	1.4 (1.3~1.4)	>1	適 AA
11	こくぶ 国分キャンプ	霧島市	5/7	<2 (<2~<2)	無	1.7 (1.6~1.7)	>1	適 AA
12	お ばま 小 浜	霧島市	5/7	<2 (<2~<2)	無	1.7 (1.7~1.7)	>1	適 AA
13	みさき ダグリ岬	志布志市	5/7	<2 (<2~<2)	無	1.8 (1.7~1.8)	>1	適 AA
14	おおはまかいひんこうえん 大浜海浜公園	奄美市	4/22	<2 (<2~<2)	無	1.0 (0.9~1.0)	>1	適 AA
15	しげ とみ 重 富	始良市	5/8	4 (2~6)	無	1.9 (1.8~1.9)	>1	適 A
16	あ づ ま あづま	長島町	5/8	<2 (<2~<2)	無	1.4 (1.3~1.4)	>1	適 AA
17	おおはま ゴールドビーチ大浜	南大隅町	5/8	<2 (<2~<2)	無	1.1 (1.1~1.1)	>1	適 AA
18	いっ そう 一 湊	屋久島町	4/22	<2 (<2~<2)	無	1.1 (1.1~1.1)	>1	適 AA
19	はまかいすいよくじょう タエン浜海水浴場	宇検村	4/22	<2 (<2~<2)	無	0.9 (0.8~0.9)	>1	適 AA
20	あぜ 畦プリンスビーチ	徳之島町	4/22	<2 (<2~<2)	無	0.8 (0.8~0.8)	>1	適 AA
21	よ な ま かいひんこうえん 与名間海浜公園	天城町	5/22	<2 (<2~<2)	無	0.8 (0.7~0.8)	>1	適 AA
22	せたうみかいひんこうえん 瀬田海海浜公園	伊仙町	4/23	<2 (<2~<2)	無	1.2 (1.0~1.3)	>1	適 AA
23	ワ ン ジ ョ ワンジョ	和泊町	4/22	<2 (<2~<2)	無	1.0 (0.9~1.1)	>1	適 AA
24	おきどまりかいひんこうえん 沖泊海浜公園	知名町	4/22	<2 (<2~<2)	無	1.2 (1.0~1.3)	>1	適 AA
25	おお かね く 大 金 久	与論町	4/23	<2 (<2~<2)	無	1.0 (0.9~1.1)	>1	適 AA
26	かね ぼ 兼 母	与論町	4/23	<2 (<2~<2)	無	0.9 (0.8~0.9)	>1	適 AA

- 注
- ・腸管出血性大腸菌0-157は全ての海水浴場で不検出
 - ・ふん便性大腸菌群数及びCODは、上段が平均値、下段が最小値と最大値を示す。
 - ・ふん便性大腸菌群数の「<2」は、100mL当たりの報告下限値（2個）未満を示す。
 - ・透明度の「>1」は、水深1~1.5m地点における1m以上の透明度（全透）を示す。
 - ・判定は、環境省の水浴場水質判定基準（参考）に基づく判定

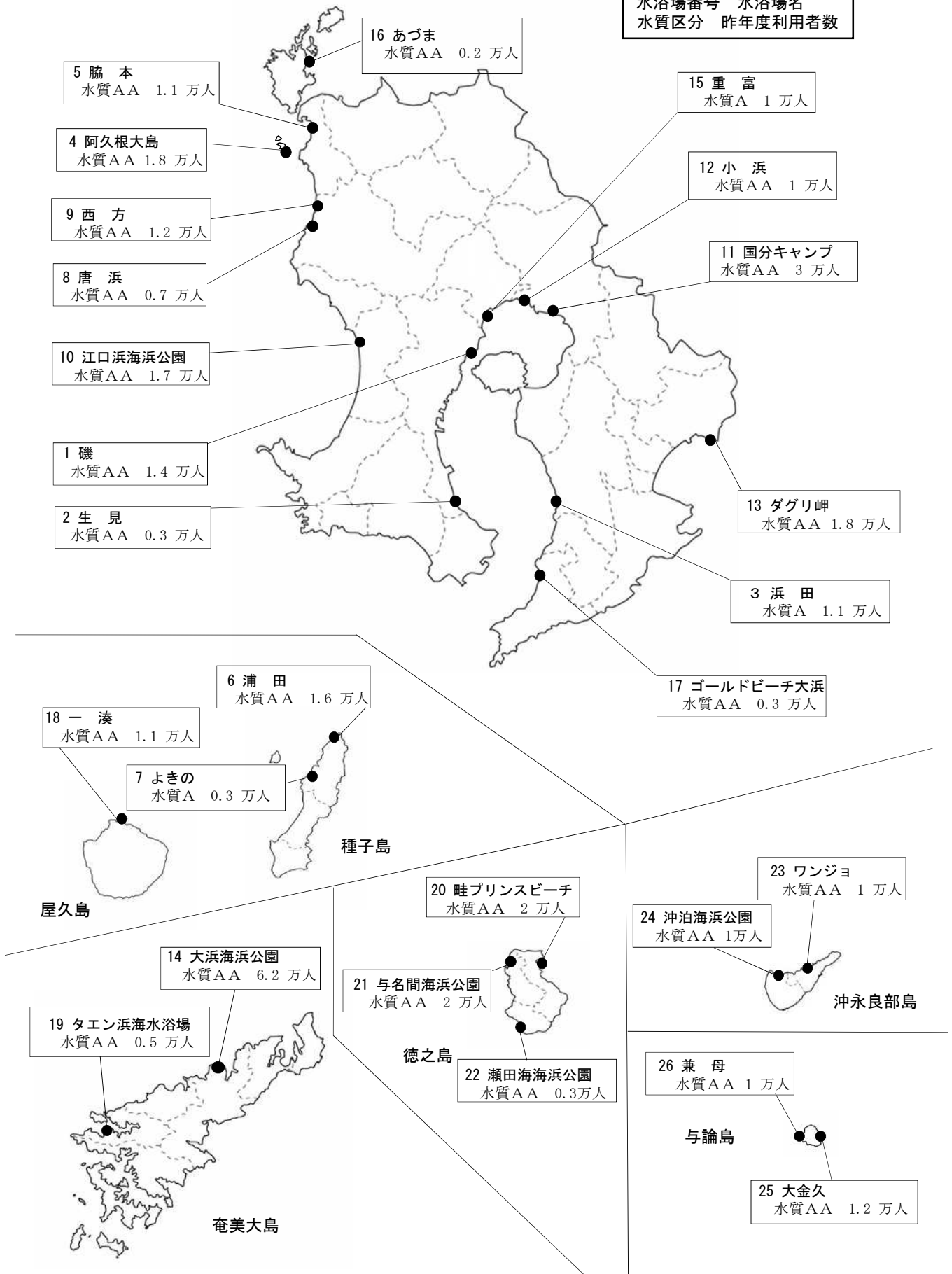
表－４ 水質判定の推移

番号	海水浴場名	所在地	H27	H28	H29	H30	R1
1	いそ磯	鹿児島市	AA	AA	A	AA	AA
2	ぬくみ見	鹿児島市	A	A	A	AA	AA
3	はまだ田	鹿屋市	AA	AA	AA	AA	A
4	あくねおしま	阿久根市	AA	AA	AA	AA	AA
5	わきもと本	阿久根市	AA	AA	AA	AA	AA
6	おおかわじま	阿久根市	AA	—	—	—	—
7	うらだ田	西之表市	AA	AA	AA	AA	AA
8	よきの	西之表市	AA	AA	AA	AA	A
9	からかはま	薩摩川内市	AA	AA	AA	AA	AA
10	にしかた	薩摩川内市	AA	AA	AA	AA	AA
11	えぐち はま かいひん こうえん	日置市	AA	AA	AA	AA	AA
12	こくぶん キャンプ	霧島市	AA	AA	AA	AA	AA
13	お小ばま	霧島市	AA	A	AA	AA	AA
14	ダグ リ みさき	志布志市	A	AA	AA	AA	AA
15	おおはま かいひん こうえん	奄美市	AA	AA	AA	AA	AA
16	しげとみ	始良市	B	B	B	B	A
17	あづま	長島町	AA	AA	AA	A	AA
18	ゴールドビーチ がおはま	南大隅町	AA	AA	AA	AA	AA
19	いっそう	屋久島町	AA	AA	AA	AA	AA
20	タエン はま かいすい よくじょう	宇検村	—	AA	AA	AA	AA
21	あぜ プリン ス ビーチ	徳之島町	AA	A	AA	AA	AA
22	よなま かいひん こうえん	天城町	AA	AA	AA	AA	AA
23	せ た うみ かいひん こうえん	伊仙町	AA	AA	A	AA	AA
24	き喜 ねん ばま	伊仙町	AA	—	—	—	—
25	ワ ン ジ ョ	和泊町	AA	AA	AA	AA	AA
26	おき どもり かい ひん こう えん	知名町	—	AA	AA	AA	AA
27	おお がね く	与論町	AA	AA	AA	AA	AA
28	かね ぼ	与論町	AA	AA	AA	AA	AA

海水浴場水質調査位置図

凡例

水浴場番号 水浴場名
水質区分 昨年度利用者数



水浴場水質判定基準

1 判定については、下記の表に基づいて以下のとおりとする。

- (1) ふん便性大腸菌群数，油膜の有無，COD又は透明度のいずれかの項目が「不適」であるものを，「不適」な水浴場とする。
- (2) 「不適」でない水浴場について，ふん便性大腸菌群数，油膜の有無，COD及び透明度によって，「水質AA」，「水質A」，「水質B」あるいは「水質C」を判定し，「水質AA」及び「水質A」であるものを「適」，「水質B」及び「水質C」であるものを「可」とする。
 - ・ 各項目のすべてが「水質AA」である水浴場を「水質AA」とする。
 - ・ 各項目のすべてが「水質A」以上である水浴場を「水質A」とする。
 - ・ 各項目のすべてが「水質B」以上である水浴場を「水質B」とする。
 - ・ これら以外のものを「水質C」とする。

項目 区分		ふん便性大腸菌群数	油膜の有無	COD	透明度
適	水質AA	不検出 (検出下限 2個/100mL)	油膜が認められない	2 mg/L以下	全透 (1 m以上)
	水質A	100個/100mL以下	油膜が認められない	2 mg/L以下	全透 (1 m以上)
可	水質B	400個/100mL以下	常時は油膜が認められない	5 mg/L以下	1 m未満 ～50cm以上
	水質C	1,000個/100mL以下	常時は油膜が認められない	8 mg/L以下	1 m未満 ～50cm以上
不適		1,000個/100mLを超えるもの	常時油膜が認められる	8 mg/L 超	50cm未満*

(注)・判定は，同一水浴場に関して得た測定値の平均による。

・「不検出」とは，平均値が検出下限未満のことをいう。

・透明度（*の部分）に関しては，砂の巻き上げによる原因は評価の対象外とすることができる。

2 「改善対策を要するもの」とは以下のとおりとする。

- (1) 「水質C」と判定されたもののうち，ふん便性大腸菌群数が400個/100mLを超える測定値が1以上あるもの。
- (2) 油膜が認められたもの。

